

# 明治大学・デンマーク 映画上映会&ミニ研究会

『コペンハーゲンに山を (Making a Mountain) 』

デンマークの首都、コペンハーゲンに建設された世界初のスキーが楽しめるゴミ処理施設「コペンヒル」。その斬新な発想と実現の苦難を描いたドキュメンタリー映画です。建築家ビャルケ・インゲルスが率いるBIG建築事務所が挑んだ壮大なプロジェクトに密着。誰もが行きたがる施設へと変貌したゴミ処理施設の物語をお楽しみください！

2023年

6月9日 **金** 19:00-20:30

明治大学駿河台キャンパス・リバティタワー（詳細は登録後にお知らせします）

第一部

19:00~19:50

『コペンハーゲンに山を (Making a Mountain) 』  
(2020年、デンマーク) 監督：ライケ・セリン・  
フォクダル、カスパー・アストラップ・シュ  
ローダー、配給：ユナイテッドピープル



第二部

20:00~20:30

デンマークを専門とする研究者（倉地真太郎・明治大学政治経済学部専任講師／菅沼隆・立教大学経済学部教授）によるデンマークのイノベーションやエネルギー事情の解説

ユナイテッド・ピープルHP  
(<https://unitedpeople.jp/copenhill/>)

ご予約  
お問い合わせ

明治大学学生・教職員・一般参加可  
参加無料・事前申し込み必要（6月2日迄）  
上限60名迄（上限に達次第締め切り）  
申し込みURLフォーム（右QRコード参照）：  
<https://forms.gle/RVy8J39HygSrNZ1N9>



主催：明治大学政治経済学部倉地真太郎研究室 ([mail@shintarokurachi.org](mailto:mail@shintarokurachi.org))  
本イベントはJSPS科研費21H00797「イノベティブ福祉国家としてのデンマーク」の助成を受けたものです。



老朽化した都市中心にある  
巨大なゴミ処理施設をどうする？



“未来都市とサステナブルな環境づくりは両立可能”と建築家ビャルク・インゲルスは  
コペンハーゲンに“人工の山”を出現させる奇想天外なアイデアを打ち出した。

ライケ・セリン・フォクダル、キャスパー・アストラップ・シュローダー監督作品

# コペンハーゲンに山を

MAKING A MOUNTAIN

A FILM BY RIKKE SELIN FOKDAL & KASPAR ASTRUP SCHRÖDER

CINEMATOGRAPHERS HENRIK BOHN IPSEN DFF, JUTTA MARIE JESSEN, KASPAR ASTRUP SCHRÖDER, ADAM MORRIS PHILP DFF, SØREN LIND, JACOB KOFLER, GEORG LARSEN & NIELS BIRKEMOSE

EDITOR RIKKE SELIN FOKDAL, SOUND DESIGNER RASMUS WINTHNER JENSEN, POST PRODUCTION KONG GULERØD FILM PRODUCERS KATRINE A. SAHLSTRØM & KASPAR ASTRUP SCHRÖDER

GRAPHIC DESIGNER KSPR, DRAWING BY BJARKE INGELUS, DEVELOPMENT DIRECTOR JUTTA MARIE JESSEN, WRITERS AND DIRECTORS RIKKE SELIN FOKDAL & KASPAR ASTRUP SCHRÖDER

PRODUCED WITH SUPPORT FROM ARC, BECKETT FONDEN & DREYERS FOND

配給: ユナイテッドセーブル 2020年 / デンマーク / 51分 / ドキュメンタリー



© GOOD COMPANY PICTURES



## コペンヒル。

世界初! スキーが楽しめるゴミ焼却発電所へようこそ!



ここはコペンハーゲンに出現した新たな観光名所。  
 ゴミ焼却発電所でありながらスキー場を併設する世界初で世界最大規模の建造物!

### スター建築家ビャルケ・インゲルスが クレイジーな発想でコンペを勝ち抜く

2011年、デンマークの首都コペンハーゲンにある老朽化したゴミ処理施設建て替えのコンペ結果発表会が行われた。満場一致で優勝者を発表する際、アマー・リソース・センターCEOのウラ・レトガーは歌い出すほど興奮していた。白羽の矢が立ったのは、デンマークのスター建築家ビャルケ・インゲルス率いるBIG建築事務所。彼らのアイデアは飛び抜けて奇抜で、巨大なゴミ焼却発電所の屋根にスキー場を併設し、コペンハーゲンに新たなランドマークを作るといったものだった。しかし、カメラは完成までの過程で、苦難の連続を追うことになる。ゴミ焼却発電所とスキー場はどう建造物として共存出来るのか? 予算内に完成出来るのか? 次々と疑問や課題が山積みになっていく――。



BJARKE INGELS

ビャルケ・インゲルスはデンマーク生まれの建築家。2005年にビャルケ・インゲルス・グループ (BIG) を創業。2011年、ウォール・ストリート・ジャーナルマガジンによりイノベーターオブザイヤーに選出。トヨタ自動車の実証都市建設プロジェクト「Woven City」の設計担当。



### 誰も行きたがらなかった ゴミ処理場が観光名所に!

難題を乗り越え2019年10月、コペンハーゲンに新しい“山”が誕生。完成に9年。かかった費用は約5億ユーロ。デンマークの景色を楽しめるこの山「コペンヒル」の標高は85m、全長450mでゲレンデ幅は60m。4つのリフトでスキーが楽しめる。ゴミで再生可能エネルギーを作る最新鋭のゴミ焼却発電所で、年間3万世帯分の電力と7万2000世帯分の暖房用温水を供給する。屋上にはレストランやハイキング・ランニングコース、壁には世界一高い85mのクライミングウォールが設置されている夢のような施設だ。誰もが行きたがらないゴミ処理施設が、誰もが行きたがる夢の施設になったのだ。



発想を現実に! サステナブルな未来都市実現への挑戦!

#### コペンハーゲンに山を

監督:ライク・セリン・フォクダール、キヤスパー・アストラップ・シュローダー  
 プロデューサー:カトリック・ヴァルストロム、キヤスパー・アストラップ・シュローダー  
 撮影:ヘンリク・ボーン・ハイブセン、ユスタ・マリ・イェッセン、キヤスパー・アストラップ・シュローダー  
 編集:ライク・セリン・フォクダール 脚本:ライク・セリン・フォクダール、キヤスパー・アストラップ・シュローダー  
 音楽:ラヌス・ウィンター・イェンセン 原題:Making a Mountain 制作会社:グッドカンパニー・ピクチャーズ  
 配給:ユナイテッドピープル 2020年/デンマーク/51分 ©2020 Good Company Pictures  
<https://unitedpeople.jp/copenhill/>



映画の上映会主催者募集!  
 詳しくは [cinema.info](http://cinema.info) へ

世界でつながる。未来がはじまる。  
 by UNITED PEOPLE

お問合せ [film@unitedpeople.jp](mailto:film@unitedpeople.jp)